



2020年度 奈良県陸上競技選手権大会

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2020年 日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

2 招集について

- (1) 招集場所は、本競技場第4ゲート付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。
- (3) 招集の方法については、次のとおりである。
 - ① 招集開始時刻から完了時刻までの間に、招集所で自分のビブスナンバーに○を付け、競技者係の確認を受ける。(リレーに関しては、出場メンバー全員が確認を受けること)
 - ② トラック競技のみ、腰ナンバー標識があれば、受け取る。
 - ② 代理人による最終点呼は認めない。2種目同時に出場する競技者は、1種目目の招集時にあらかじめその旨を本人もしくは代理人が、招集所で用意した「2種目同時出場届」に記入し、招集所(競技者係)へ提出し、指示に従う。
 - ③ 招集完了時刻に確認を受けていない競技者は、当該種目については棄権とみなして処理する。
- (4) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の60分前までに、招集所(競技者係)に提出すること。ただし、2日目の4×400m R予選のオーダー用紙提出については、9時までとする。オーダー用紙は、招集所に準備する。
- (5) 招集所からスタートライン・跳躍場・投てき場への移動は、各自で行うこと。

3 番組編成について

- (1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の番号順とする。
- (2) トラック競技の決勝の組み合わせ及びレーン順は、アナウンス及び記録掲示板付近と招集所の番組編成板に掲示する。

4 競技について

- (1) トラック競技について
 - ① トラック競技の計時は、すべて写真判定装置を使用する。
 - ② 短距離種目では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走る。
 - ③ 競技規則162条6・7により、不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。
 - ④ リレーのマークは、主催者側で用意する。
 - ⑤ 5000mは、男子18分00秒 女子22分00秒 で終了する。また、10000mは、男子38分00秒で終了する。
 - ⑥ 5000m Wは、男女とも 35分00秒 で終了する。
- (2) フィールド競技について
 - ① 競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従う。
 - ② 走高跳を除く跳躍、やり投の競技者は、助走路の外側に主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができる。走高跳の競技者は、各自でマーカー(粘着テープ、2箇所まで)を用意する。
 - ③ 三段跳の踏切板は、砂場から男子は12m、女子は9mと11mの地点に設置する。
- (3) 競技中に起きた競技者の行為又は順位などに関する抗議は、競技規則146条に基づいて行うこと。
- (4) 欠場する場合は、「欠場届」を招集開始時刻までに招集所(競技者係)に提出する。「欠場届」の用紙は、招集所に準備する。



2020年度 奈良県陸上競技選手権大会

5 走高跳・棒高跳について

(1) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、最後の一人になり優勝が決定するまで次のとおりとする。

種目	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	以降
男子 走高跳	1m70 1m85 1m95	1m75	1m80	1m85	1m88	1m91	1m94	1m97	2m00	以降 優勝者が決まるまで 3cmずつ上げる
女子 走高跳	1m40 1m55	1m45	1m50	1m53	1m56	1m59	1m62	1m65	1m68	
男子 棒高跳	3m90 4m50	4m00	4m20	4m30	4m40	4m50	4m60	4m70	4m75	以降 優勝者が決まるまで 5cmずつ上げる
女子 棒高跳	2m30 3m20 3m60	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	3m20	3m30	3m35	

6 競技用具について

- (1) 競技に使用する用器具は、棒高跳用ポール以外はすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、「やり」については、検査を受けて使用することを許可する。また、検査に合格した用器具は、一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。なお、用器具は、競技終了後に返却する。
- (2) 持ち込む「やり」の用器具検査は、競技開始の90分前から60分前の間、南側用器具庫で行う。

7 競技用靴について

スパイクピンの長さは、9mm以内とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以内とする。いずれの場合も本数は、11本以内とする。

8 個人情報の取り扱いについて

- (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、個人情報を取り扱う。また、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 大会の映像・写真・記事・記録等は、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム、新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

9 一般的注意事項

- (1) 競技場での疾病・傷害に対する応急処置は主催者で行うが、以後の責任は一切負わない。
- (2) 本部席前は通行禁止とする。許可された者以外は立ち入らないこと。
- (3) 貴重品・荷物などの管理は、各自で責任を持って行う。
- (4) すべてのスタートリストとリザルトは、記録掲示板に掲示する。
- (5) 「記録証明書」を希望する競技者は、代金300円を添えて本部記録係まで申し出ること。
- (6) ごみ等は必ず持ち帰ること。

重要 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する注意事項

- (1) 会場内では、主催者から配られた胸章(リボン)を、見えるところに必ず付けること。
- (2) 会場では、アルコール消毒液などの準備はしますが、各自の責任で、マスク着用・うがい・手洗いなどの感染防止対策を徹底してください。
- (3) 密集・密閉・密接空間をつくらないようにするため、更衣室の準備はしません。
- (4) 近距離での会話や発声を避け、応援など大きな声を出すことも控えてください。
- (5) 長時間会場に留まることのないようタイムテーブルを確認の上、競技会に参加してください。
- (6) 投てき競技のすべり止めの準備は、各自でしてください。
- (7) もし、競技会終了後2週間以内に、感染の疑い・感染等が確認された場合は、速やかに、必ず主催者に報告してください。

以上の注意事項を厳守できない、もしくは、同意できない場合は、今回の競技会への参加はご遠慮ください。